

2024年10月2日

関東電化工業株式会社

リサイクルリチウムを使用した電池正極材評価で性能確認

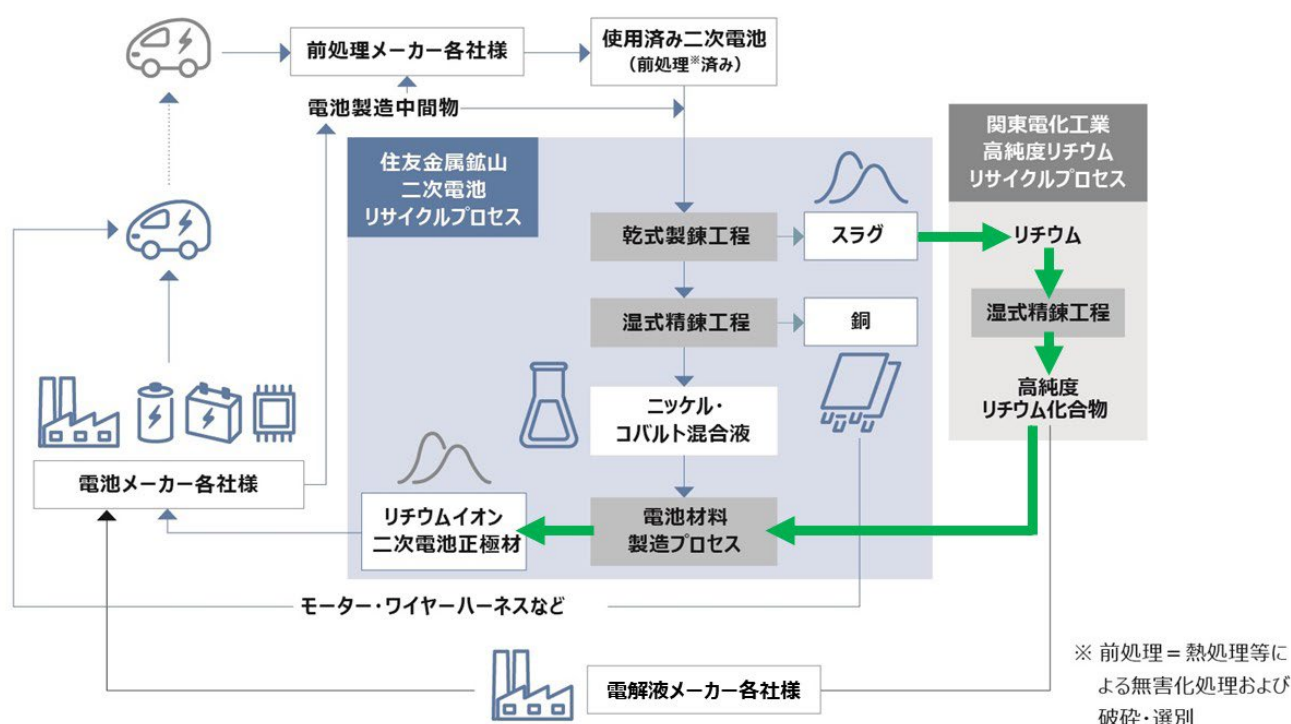
「電池 to 電池」リサイクルにおける関東電化工業のプロセスにより再資源化

関東電化工業株式会社（本社：東京都千代田区）は、住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）との共同開発により、使用済みのリチウムイオン二次電池（LIB）から銅・ニッケル・コバルト・リチウムを回収し、電池材料として再資源化を行う「電池 to 電池」のリサイクルプロセスを確立しています。このプロセスでは、住友金属鉱山が銅・ニッケル・コバルトを回収し、またリサイクルプロセスで発生する中間物（リチウム含有スラグ）から関東電化工業がリチウムを高純度で再資源化します。

このたび、住友金属鉱山の LIB リサイクルのパイロットプラントで回収した中間物から、関東電化工業が高純度化したりサイクルリチウムを使用した LIB 用正極材を、天然資源由来のものと比較し、両者が同等であることを確認しました。

今後も関東電化工業は LIB リサイクルシステム確立に向けた取り組みを推進し、持続可能な循環型社会の実現に貢献してまいります。

関東電化工業と住友金属鉱山による LIB リサイクルプロセス



※このたび性能評価をしたリチウムイオン二次電池正極材は、図の緑色の矢印（スラグ→リチウム→湿式精錬工程→高純度リチウム化合物→電池材料製造プロセス）を経たリサイクルリチウムを使用

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

関東電化工業株式会社 広報・IR 室 TEL: 03-4236-8804